

草原(さわうたテーマ曲)

詞・曲 セキシユウ

1 暖かい午後の 日差し浴びながら
少し汚れてた 名も知らない君
アスファルトの横 コンクリートの隅
間からのぞく 小さな姿
「こんな所にどうしてだろう」問いかけてみたけど
雨に打たれ 雪に埋もれ それでも光に向かっている
広い草原に いつかはきっと帰るだろう
そう信じて
真っ直ぐに生きている 健気な君を空だけが
ずっと見ている

2 車の往来 行き交う人々
歩道の角(かど)から じっと眺めてる
弾んだ子供の 声が聞こえてる
母に尋ねてる 君の名前を
母は優しく子供に告げた
「神様が落とした 香りの良い落とし物よ
あなたが名前をつけなさい」
広い心に いつかはきっと出会うだろう
そう信じて
変わらずに生きている 一途な君を風だけが
笑って見ている

広い草原に いつかはきっと帰るだろう
そう信じて
真っ直ぐに生きている 健気な君を空だけが
ずっと見ている